

佐賀地本 ニュース



平和を、仕事にする。
陸海空自衛官募集

第12号 平成30年9月27日発行

発行所
自衛隊佐賀地方協力本部
募集課広報室
電話 0952-24-2291

国を護る仕事に熱い視線



航空機の見学(空自新田原基地)



哨戒ヘリコプターの見学(海自鹿屋航空基地)



装備品の見学(陸自えびの駐屯地)

佐賀地本は、8月9日(木)から10日(金)までの間、陸海空三自衛隊統一の募集広報「パワーアップベンチャー2018」への県内高校生の参加を支援しました。

本募集広報は、隊員募集を目的として、陸海空それぞれの駐屯地及び基地において、航空機や車両などの主力装備や自衛隊員の勤務場所を見学したり、食事や宿泊を実際に体験して、自衛隊への理解を深めて頂くものです。

1日目は、空自新田原基地及び陸自えびの駐屯地、2日目は、海自鹿屋航空基地において、自衛隊での生活を体験して頂きました。

参加した高校生からは、「とても内容の濃い2日間でした。」「この経験を大切にします。」「このうれしき感想を頂きました。」「佐賀地本は、今後も部隊見学等の場を有効に活用して、学生に自衛隊を身近な存在としてアピールして参ります。」

「航空学生」・「看護学生」の制度を説明

佐賀地本は、8月19日(日)、地本本部において航空学生の制度説明会を行いました。

当日は、参加者に対して試験等の概要説明を現役の海自・空自のパイロット2名が行いました。

説明の後は、海自と空自の希望者に分かれて、それぞれのパイロットとの懇談を行い、「空への夢」や「パイロットのやりがい」を語り合いました。



現役パイロットと夢を語り合う参加者

また、8月21日(火)には、自衛隊福岡病院において、防衛医科大学校看護学科学生の制度説明会を行いました。

当日は、参加者に対して試験等の概要説明や病棟での実習体験を行った後、看護学科卒業生との懇談を行い、看護の重要性への理解を深めて頂きました。

佐賀地本は、今後も説明会を通じて、自衛官の魅力を周知して参ります。



実習体験を行う参加者



「空を護る」短距離地对空誘導弾(短SAM)を見学する家族連れ



「空を護る」近距離地对空誘導弾(近SAM)を見学する親子

佐賀地本は、8月26日(日)、武雄競輪場において行われた「たけ丸サマーフェスティバル」において、広報活動を行いました。

今回のイベントでは、陸上自衛隊久留米駐屯地からの支援を受けて、指揮通信車、短距離地对空誘導弾及び近距離地对空誘導弾の展示を行いました。

普段見ることのない車両を前に「このような装備で日本の空を護っているのだから」と説明を聞く方が多く、地対空誘導弾への関心の高さが伺えました。

広報ブースにおいては、災害派遣活動状況のパネル展示、ミニ制服の試着及び記念撮影を行い、多くの皆様に立ち寄って頂きました。

佐賀地本は、地域の皆様方に自衛隊への親近感をもって頂けるよう、今後も地域イベントに積極的に参加して参ります。

たけ丸サマーフェスティバルで自衛隊をPR

就職援助を通じて地域社会の発展に貢献

佐賀地本は、8月6日(月)、佐賀市内において一般財団法人自衛隊援護協会との共催により佐賀県自衛隊退職者合同企業説明会を行いました。

本説明会は、退職を予定している隊員と雇用協力企業の再就職について面談を行うものです。

当日は、陸海空の退職予定隊員30名が参加するとともに県内の雇用協力企業63

社に参加して頂きました。面談を終えた隊員からは「色々な企業の説明を聞けて良かった。」「参加した雇用協力企業の担当者の方からは、「規律正しく協調性がある自衛官をぜひ採用したい。」「とのうれしい声を頂きました。」

佐賀地本は、多くの技術・技能を持つ退職自衛官の県内企業への再就職を通じて、地域社会に貢献できるように努めて参ります。



参加した退職予定隊員



企業担当者から説明を受ける退職予定隊員



人との絆を大切に

また、先輩と後輩が交流する場も設けられるため、勉強等に関する相談も気軽にできます。

このように人との交流を密に行うことができるのは、寮生活であるからこそだと思います。

私はこれから大学を卒業して看護師、保健師である幹部自衛官として働く中で、学生時代の経験を活かし、築いた人との絆を大切にしていきたいと思っています。

自分への向上心や興味によって、大学生活はより楽しく、豊かにできると感じます。

二点目は、人との仲が深まったことです。

自衛官コースの学生は先輩、後輩、同期と4年間寮で生活します。そして、切磋琢磨し、互いに助け合いながら過ごすことで、寮生、特に同期生との仲が深まります。

私自身、今まで本音で話せる人は、そう多くはなかったのですが、大学に入り、楽しい話や真剣な話ができる友人が増え、卒業後の配属病院が別でも友人でいたと思う人に出会えました。



看護学生 Column

防衛医科大学校の4年間を振り返って
執行 優利花 (鳥栖高校26年3月卒業)

私は防衛医科大学校自衛官コースを卒業して、良かったと思うことが二点あります。

一点目は、一般大学ではできないような経験ができたことです。

防衛医科大学校自衛官コースは、看護師、保健師である幹部自衛官を養成するコースであり、そのための授業や訓練が一般大学と同じ授業に加えて組まれています。

害現場等で働くために必要なものであり、大学卒業後に入学する幹部候補生学校においても学生時代の経験が役立ちました。

もちろん、様々な経験を積める分、大学生活は充実しており、勉強することも多く、時には体力も必要になります。

しかし、勉強面、体力面共に、教官が支えて下さり、体力も少しずつ向上していけば問題ないため不安に思う必要はなく、忙しい中でも



実習中の筆者

唐津 相知納涼祭において自衛隊をPR

唐津出張所は、7月28日（土）、唐津市相知交流センターにおいて行われた相知納涼祭において、広報活動を行いました。

当日は、天候に恵まれ、会場は、家族連れを中心とした多くの方々で賑わいました。

車両（ジープ）展示コーナー及び広報ブースの制服試着コーナーには、家族連



ハンドルを握って嬉しそうなお子さん



記念撮影を楽しむ家族連れ

鳥栖 商業施設内において自衛隊をPR

鳥栖地域事務所は、8月26日（日）、鳥栖市内の商業施設において、鳥栖市防衛協会の協力を得て、募集制度説明会を行いました。

当日は、サッカーの試合が行われることもあり、商業施設内は、多くの方々で賑わっていました。

鳥栖市防衛協会の方々と連携して、通りがかった皆様方に対して募集制度説明



鳥栖市防衛協会との連携により開催



募集制度についての質問に答える所長と臨時勤務中の吉田1陸士

武雄 武雄市総合防災訓練において自衛隊をPR

武雄地域事務所は、9月2日（日）、武雄市北方公民館において行われた武雄市総合防災訓練において、広報活動を行いました。

当日は、武雄市に大雨特別警報が発令され、北方公民館が避難所に指定されたとの想定に基づき、本地域を担当する第4高射特科大隊（久留米）が救助及び炊事訓練を行いました。

地本は、本訓練にあわせ



炊事の様子を見学する家族連れ



広報コーナーにおける広報活動

佐賀 航空自衛隊入隊予定者の不安を解消

佐賀募集案内所は、8月10日（金）、事務所を訪れた航空自衛隊への入隊予定者と臨時勤務中の航空自衛官との懇談を行いました。

8月末に航空自衛隊へ入隊を予定している中原さんと懇談を行ったのは、平成29年度に佐賀県から入隊した航空自衛隊那覇管制隊所属の安藤空士長で、入隊までの体験談や実際に勤務したの感想等を紹介しました。

懇談を終えた中原さんからは、「貴重な体験談を通じて、航空自衛官として頑張っていくという気持ちになりました。」との感想を頂き、入隊への不安を解消して頂くことができました。

佐賀募集案内所は、引き続き、入隊予定者ご家族のサポートを行って参ります。



担当広報官と安藤空士長から航空自衛隊の任務の説明を受ける入隊予定の中原さん



懇談により入隊への不安を解消

採用案内

募集種目	応募資格(学歴・年齢)	受付期間	試験日
自衛官候補生	18歳以上 33歳未満の者 (30、10、1規則改正により引上げ) ※詳細は、お問い合わせ下さい。	年間を通じて 行っております。	受付時にお知らせします。
※女子については、お問い合わせ下さい。			
陸上自衛隊 高等工科学校生徒	推薦 男子で中卒(見込) 17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	11月1日 ～11月30日	31年1月5日～7日 ※いずれか1日を指定されます。
	一般 男子で中卒(見込) 17歳未満の者	11月1日 ～31年1月7日	1次試験:31年1月19日 2次試験:31年2月1日～4日

守りたいものがある。
その気持ちがあれば。
あなたも、きっと。

守りたいものを、守れる人に。

陸海空自衛官募集

平和を守り、未来を創る

陸・海・空自衛官候補生募集

入隊と同時に「自衛官候補生」に任命され、3か月後に2等陸・海・空士(任期制自衛官)に任用されます。■2等陸・海・空士任用後は、陸上自衛隊は1年9か月、海上・航空自衛隊は2年9か月の任期制コースとなります。

自衛隊はあなたの能力を必ず活かせる場所



第6師団司令部隊 管理小隊 1等陸士 照井 真美



中部航空警戒管制団 中部防空管制群 警戒通信隊 1等空士 水上 滉太

さまざまな国家資格取得のチャンスがある

自衛隊が災害派遣で活躍する姿をテレビや新聞で見て、「自分も人のためになる仕事になりたい」と思い入隊を決めました。任期制自衛官は任期に応じて任期満了退職金を受け取れます。さらに、さまざまな国家資格を取る機会があるのも魅力です。現在は、電波や通信のやり取りを通して日本の領空を守るが主な任務です。常に「自分たちがいなければ日本の空は守れない」という責任感を持って取り組んでいます。



一番のやりがいみんなが喜んでくれること



館山航空基地隊 厚生隊 給養班 海士長 川田 愛

私は進路に悩んでいた頃、自衛隊の説明会に参加したのがきっかけで入隊しました。任期制の魅力は、新たな進路を目指すなど、さまざまな選択が可能なのだと思います。現在は給養班に所属し、隊員の生命の源である食事を作っています。喜びを感じるのは、食べた人からおいしいと言ってもらえる瞬間。おいしい物を食べると不思議と笑顔になります。そんな笑顔であふれる食堂を目指して頑張っています。



詳細につきましては、ホームページをご覧ください。最寄りの地域事務所等へお問い合わせ下さい。

事務所等	住所	電話番号
本部	〒840-0047 佐賀市与賀町2-18	0952-24-2291
唐津出張所	〒847-0085 唐津市和多田本村1-7	0955-72-8697
武雄地域事務所	〒843-0023 武雄市武雄町大字昭和43-15	0954-23-8304
鳥栖地域事務所	〒841-0037 鳥栖市本町1-962-1	0942-83-4077
佐賀募集案内所	〒840-0801 佐賀市駅前中央1丁目13-40	0952-31-5002